



■ 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	無期限(2017年5月26日設定)	
運用方針	当ファンドは、主としてスパークス・アジア厳選投資マザーファンドを通じて、アジア(除く日本)の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。	
主要運用対象	当ファンド	スパークス・アジア厳選投資マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	アジア企業(除く日本)の株式またはアジア地域(除く日本)の金融商品取引所に上場している株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	① 株式等への実質投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	① 株式等への投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ・分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ・分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等は、収益分配を行わないこともあります。 ・留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

スパークス・新・国際優良 アジア株ファンド

愛称 **アジア厳選投資** 特化型

第2期 運用報告書(全体版)
(決算日 2019年5月27日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、『スパークス・新・国際優良アジア株ファンド』は、このたび、第2期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

スパークス・アセット・マネジメント株式会社
東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス

< お問い合わせ先 >

リテールBDマーケティング部

電話：03-6711-9200(代表)

受付時間：営業日の9時～17時

ホームページアドレス：<https://www.sparx.co.jp/>

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)		株式組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
(設定日) 2017年5月26日	円 10,000	円 -	% -		% -	% -	百万円 434
1期(2018年5月25日)	10,875	0	8.8	1,395.14	15.6	91.4	887
2期(2019年5月27日)	9,727	0	△10.6	1,237.41	△11.3	95.4	690

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の投資元本です。

(注3) 設定日のMSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)は、設定日前営業日(2017年5月25日)の値です。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)		株式組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	
(期首) 2018年 5月25日	円 10,875	% -		% -	% 91.4
5月末	10,646	△ 2.1	1,375.32	△ 1.4	90.5
6月末	10,362	△ 4.7	1,335.74	△ 4.3	91.6
7月末	10,652	△ 2.1	1,362.32	△ 2.4	93.9
8月末	10,516	△ 3.3	1,336.04	△ 4.2	94.8
9月末	10,510	△ 3.4	1,349.89	△ 3.2	95.0
10月末	9,151	△15.9	1,195.74	△14.3	96.4
11月末	9,926	△ 8.7	1,267.02	△ 9.2	95.2
12月末	9,501	△12.6	1,193.97	△14.4	95.0
2019年 1月末	9,916	△ 8.8	1,268.55	△ 9.1	92.8
2月末	10,457	△ 3.8	1,324.70	△ 5.0	94.2
3月末	10,408	△ 4.3	1,339.89	△ 4.0	95.8
4月末	10,605	△ 2.5	1,370.88	△ 1.7	96.5
(期末) 2019年 5月27日	9,727	△10.6	1,237.41	△11.3	95.4

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

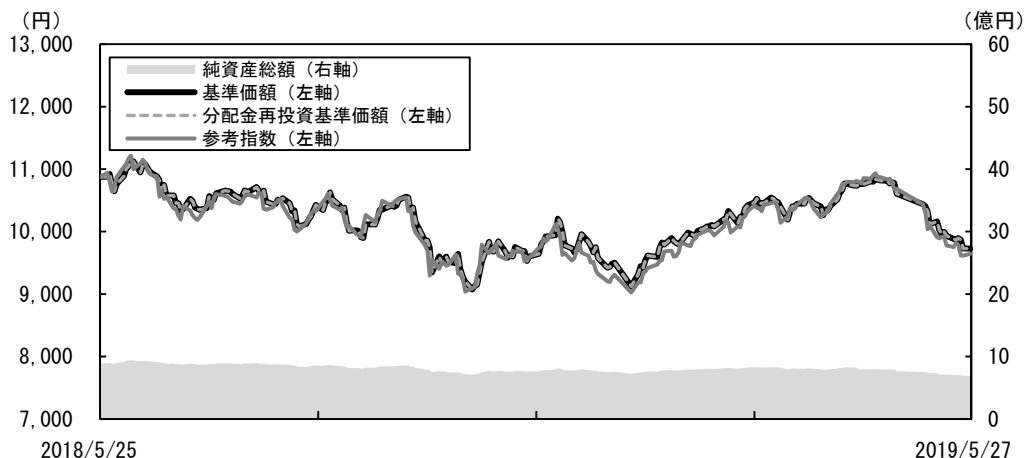
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

※ MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)は当ファンドのベンチマークではありません。

■ 運用経過

1) 基準価額等の推移 (2018年5月26日～2019年5月27日)

基準価額は期首に比べ△10.6%(分配金再投資ベース)の下落となりました。



第2期首 : 10,875 円

第2期末 : 9,727 円 (既払分配金0円)

騰落率 : △10.6% (分配金再投資ベース)

※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※ 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)」です。

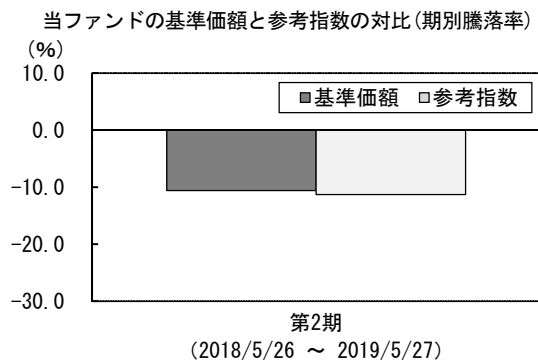
※ 参考指数は期首(2018年5月25日)の基準価額に合わせて指数化しております。

2) 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、スパークス・アジア厳選投資マザーファンド(以下、マザーファンド)への投資を通じて、アジアの優良企業への厳選投資を行いました。マザーファンドが投資している多くの市場は12月まで下落し、その後4月にかけて上昇する局面もありましたが、5月に再び下落に転じ、基準価額の下落要因となりました。また、多くの通貨に対して円高となり、基準価額にマイナスの要因となりました。

3) ベンチマークとの差異

- ※ 当ファンドはベンチマークを設けておりません。
右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ※ 参考指数は、「MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース)」です。



(注) 基準価額の騰落率は、分配金込みです。

■ 投資環境

12月までは米中間の貿易摩擦が緩和するのではないかという期待感は影を潜め、アジア株式市場は、米国株式市場の下落に端を発した世界的株価下落に歩調を合わせる形で、軟調に推移しました。その後4月にかけて、米中貿易摩擦が一時的に解決するという期待感や、追加利上げを一時的に保留するという米国連邦準備制度理事会 (FRB) の決定、バリュエーションの割安感とアジア地域への資本の再流入などにより上昇する局面もありましたが、5月になり貿易摩擦が再び懸念され下落しました。

■ ポートフォリオ

<スパークス・新・国際優良アジア株ファンド>

当ファンドは、主としてスパークス・アジア厳選投資マザーファンドを通じて、アジア (除く日本) の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行うことを基本とします。マザーファンドの組入比率は高水準を維持しました。このため基準価額は、マザーファンドに組み入れられた資産の変動の影響を大きく受けました。

<スパークス・アジア厳選投資マザーファンド>

アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視しました。企業のファンダメンタルズを見極め、投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資しました。

(主なプラス要因)

アジア太平洋地域の18か国・地域で保険事業展開するAIA Group（香港/保険）は、中国の保険当局が同社に対し当初の5地域以外に天津と石家荘（河北省）で事業を行うことを認可したことなどにより上昇しました。中国広東省が所有し、上水道の運営と下水処理を手掛けるGuangdong Investment（香港/公益事業）は、質の高い公共サービスへの需要や、環境基準が高まっているため、上昇しました。インドネシア最大の通信事業者Telekomunikasi（インドネシア/電気通信サービス）は、モバイルデータユーザーが増加し、さらに料金が国内各地で上昇したこと、データトラフィックが堅調に増加したこと、固定ブロードバンド事業契約者が堅調に増加したことなどにより、上昇しました。

(主なマイナス要因)

スーツケースや旅行鞆の製造と販売を手がける世界的大手企業のSamsonite International（香港/耐久消費財・アパレル）は、一部の空売りファンドから「米国の高級ビジネスバッグのTUMI買収後の利益を吊り上げるため、買収過程で買掛金と在庫を操作した」と指摘されたことから、下落しました。中国本土、香港、マカオなどで事業を展開するインフラ建設業者のChina State Construction（香港/資本財）は、中国政府が官民連携（PPP）プロジェクトに関する規制を強化したことや、中国の不動産セクターと建設セクターに対する投資意欲の冷え込み、借入比率が大幅に上昇したことなどにより下落しました。Samsung Electronics（韓国/テクノロジー・ハードウェアおよび機器）は、世界的な需要減退による半導体メモリー業界の不振が値下げにつながり、さらに過剰在庫を招いた上、スマートフォンの販売不振もあり下落しました。

■ 今後の運用方針

<スパークス・新・国際優良アジア株ファンド>

スパークス・アジア厳選投資マザーファンド受益証券の組入比率は、引き続き高水準を維持し、信託財産の中長期的な成長を目標に、積極的な運用を行います。

<スパークス・アジア厳選投資マザーファンド>

引き続き、アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視します。企業のファンダメンタルズを見極め、次なる投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資します。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

■ 分配金

当期の分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案して見送らせていただきました。
留保益につきましては、信託財産中に留保し、当ファンドの基本方針及び今後の運用方針に基づき運用させていただきます。

〔 分配原資の内訳 〕

(単位：円 1万口当たり・税込み)

項 目	第2期 (2018年5月26日～ 2019年5月27日)
当期分配金 (対基準価額比率)	— (— %)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	482

(注1) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注2) 該当欄に数値がない場合は「—」、小数点以下のみの数値の場合は「0」にて表示します。

(注3) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第2期 2018年5月26日～2019年5月27日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社)	195円 (100)	1.908% (0.978)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(販売会社)	(89)	(0.871)	・ファンドの運用、開示書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(受託会社)	(6)	(0.059)	・購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(b) 売買委託手数料	17	0.166	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(17)	(0.166)	・有価証券等を売買する際に発生する費用
(c) 有価証券取引税	6	0.059	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(6)	(0.059)	・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	28	0.275	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(16)	(0.157)	・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.010)	・ファンドの監査人等に対する報酬および費用
(印刷費用)	(10)	(0.098)	・法定書類等の作成、印刷費用
(その他)	(1)	(0.010)	・信託事務の処理等に関するその他の諸費用
合 計	246	2.408	

期中の平均基準価額は10,221円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2018年5月26日から2019年5月27日まで)

項 目	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	103,345	118,679	212,754	244,578

(注) 単位未満は切り捨て。

■ 親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	747,353千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,296,444千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.57

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 親投資信託における主要な売買銘柄 (2018年5月26日から2019年5月27日まで)

株 式

銘 柄	買 付			売 付			
	株 数	金 額	平均単価	株 数	金 額	平均単価	
	千株	千円	円	千株	千円	円	
Thai Beverage Public Co., Ltd. (シンガポール)	921	58,191	63	Airports of Thailand Public Co. Ltd. NVDR(タイ)	159	37,398	235
PT Nippon Indosari Corpindo Tbk(インドネシア)	5,199.4	52,087	10	Hong Kong Exchanges & Clearing Ltd. (香港)	9.1	34,726	3,816
Samsonite International S.A. (香港)	150	50,810	338	Jardine Matheson Holdings Limited(シンガポール)	4.6	32,433	7,050
Philippine Seven Corporation(フィリピン)	187.75	48,194	256	Samsonite International S.A. (香港)	127.5	31,685	248
Kasikornbank Public Co. Ltd. NVDR(タイ)	33.4	21,353	639	Universal Robina Corp. (フィリピン)	91.26	30,359	332
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. (台湾)	25	19,573	782	KT & G Corporation (韓国)	2,694	28,290	10,501
Indiabulls Housing Finance Ltd. (インド)	14,658	18,842	1,285	Guangdong Investment Limited(香港)	122	26,214	214
Samsung Electronics Co., Ltd. (韓国)	3,255	15,069	4,629	Kangwon Land, Inc. (韓国)	7,804	23,576	3,021
Genting Malaysia Bhd. (マレーシア)	147.5	14,123	95	I T C Limited (インド)	44.352	21,125	476
HSBC Holdings Plc (香港)	13.6	13,942	1,025	Advanced Info Service Public Co., Ltd. NVDR(タイ)	33.7	20,782	616

(注) 金額は受け渡し代金。

■ 利害関係人との取引状況等 (2018年5月26日から2019年5月27日まで)

- 当期中の利害関係人との取引状況
当期中における利害関係人との取引はありません。
- 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高
該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2018年5月26日から2019年5月27日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況 (2018年5月26日から2019年5月27日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2019年5月27日現在)

親投資信託残高

項 目	前 期 末		当 期 末	
	口 数		口 数	
	千口		千口	
	千円		千円	
スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	736,987	627,577	689,143	

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2019年5月27日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2019年5月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	689,143	98.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	11,399	1.6
投 資 信 託 財 産 総 額	700,542	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお5月27日における邦貨換算レートは、1香港ドル=13.95円、1インドネシアルピア=0.0076円、1インドルピー=1.59円、1韓国ウォン=0.0925円、1マレーシアリングギット=26.15円、1フィリピンペソ=2.1円、1シンガポールドル=79.71円、1タイバーツ=3.45円、1新台幣ドル=3.47円、1アメリカドル=109.5円です。

(注2) スパークス・アジア厳選投資マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(1,215,780千円)の投資信託財産総額(1,232,221千円)に対する比率は98.7%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年5月27日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	700,542,581円
コール・ローン等	9,463,779
スパークス・アジア厳選投資 マザーファンド(評価額)	689,143,195
未 収 入 金	1,935,607
(B)負 債	9,767,353
未 払 解 約 金	1,935,607
未 払 信 託 報 酬	7,408,494
未 払 利 息	25
そ の 他 未 払 費 用	423,227
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	690,775,228
元 本	710,176,992
次 期 繰 越 損 益 金	△ 19,401,764
(D)受 益 権 総 口 数	710,176,992口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,727円

<注記事項(当期の運用報告書作成時では監査未了)>

① 期首元本額	816,287,449円
期中追加設定元本額	115,114,916円
期中一部解約元本額	221,225,373円

■ 損益の状況

当期 (自2018年5月26日 至2019年5月27日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	△ 2,921円
支 払 利 息	△ 2,921
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 60,219,206
売 買 損 益	8,509,354
売 買 損 益	△ 68,728,560
(C)信 託 報 酬 等	△ 16,292,948
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 76,515,075
(E)前 期 繰 越 損 益 金	28,527,640
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	28,585,671
(配 当 等 相 当 額)	(5,281,281)
(売 買 損 益 相 当 額)	(23,304,390)
(G)合 計 (D + E + F)	△ 19,401,764
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 19,401,764
追 加 信 託 差 損 益 金	28,585,671
(配 当 等 相 当 額)	(5,503,632)
(売 買 損 益 相 当 額)	(23,082,039)
分 配 準 備 積 立 金	28,769,140
繰 越 損 益 金	△ 76,756,575

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

② 分配金の計算過程

項 目		第 2 期
費用控除後の配当等収益額	A	241,500円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額	B	－円
収益調整金額	C	5,503,632円
分配準備積立金額	D	28,527,640円
当ファンドの分配対象収益額 (E=A+B+C+D)	E	34,272,772円
当ファンドの期末残存口数	F	710,176,992口
1万口当たり収益分配対象額 (G=E/F×10,000)	G	482.59円
1万口当たり分配金額	H	－円
収益分配金金額 (I=F×H/10,000)	I	－円

< 補足情報 >

■ 組入資産の明細 (2019年5月27日現在)

下記は、スパークス・アジア厳選投資マザーファンド全体(1,116,221千口)の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円		
China State Construction International H	3,547	1,987	1,478	20,627	資本財	
Zhejiang Expressway Co. Ltd. Class H	1,500	—	—	—	運輸	
Nexteer Automotive Group Limited	1,770	2,330	2,343	32,698	自動車・自動車部品	
Haier Electronics Group Co., Ltd.	700	700	1,349	18,826	耐久消費財・アパレル	
Samsonite International S.A.	783	1,008	1,643	22,920	耐久消費財・アパレル	
Sands China Ltd.	548	340	1,244	17,359	消費者サービス	
HSBC Holdings Plc	212	348	2,275	31,749	銀行	
Hong Kong Exchanges & Clearing Ltd.	158	85	2,108	29,406	各種金融	
AIA Group Limited	1,236	1,236	9,325	130,092	保険	
TravelSky Technology Ltd. Class H	1,080	490	824	11,497	ソフトウェア・サービス	
Tencent Holdings Ltd.	180	180	5,846	81,557	メディア・娯楽	
Guangdong Investment Limited	2,880	1,660	2,503	34,920	公益事業	
CK Infrastructure Holdings Limited	450	450	2,722	37,978	公益事業	
CK Asset Holdings Limited	160	160	940	13,113	不動産	
小 計	株 数 ・ 金 額	15,204	10,974	34,605	482,748	
	銘柄数 < 比率 >	14	13	—	< 39.4% >	
(インドネシア)	百株	百株	千インドネシアルピア	千円		
PT Matahari Department Store Tbk Class A	2,594	2,594	980,532	7,452	小売	
PT Nippon Indosari Corpindo Tbk	—	51,994	6,759,220	51,370	食品・飲料・タバコ	
PT Bank Central Asia Tbk	—	317	889,185	6,757	銀行	
PT Telekomunikasi Indonesia (Persero) Tb	10,015	10,015	3,755,625	28,542	電気通信サービス	
PT Bumi Serpong Damai Tbk	26,610	26,610	3,392,775	25,785	不動産	
小 計	株 数 ・ 金 額	39,219	91,530	15,777,337	119,907	
	銘柄数 < 比率 >	3	5	—	< 9.8% >	
(インド)	百株	百株	千インドルピー	千円		
ITC Limited	648	371	10,779	17,138	食品・飲料・タバコ	
Indiabulls Housing Finance Ltd.	145	292	23,232	36,940	銀行	
小 計	株 数 ・ 金 額	794	663	34,012	54,079	
	銘柄数 < 比率 >	2	2	—	< 4.4% >	
(韓国)	百株	百株	千韓国ウォン	千円		
Kangwon Land, Inc.	78	—	—	—	消費者サービス	
KT & G Corporation	26	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
LG Household & Health Care Ltd	3	3	417,656	38,633	家庭用品・パーソナル用品	
Samsung Electronics Co., Ltd.	109	142	606,553	56,106	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小 計	株 数 ・ 金 額	217	145	1,024,209	94,739	
	銘柄数 < 比率 >	4	2	—	< 7.7% >	

スパークス・新・国際優良アジア株ファンド 愛称 アジア厳選投資

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額	
(マレーシア) Genting Malaysia Bhd.	百株 —	百株 1,475	千マレーシアリンギット 455	千円 11,918	消費者サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— —	1,475 1	455 —	11,918 < 1.0% >
(フィリピン) Philippine Seven Corporation Puregold Price Club Inc. Universal Robina Corp.	百株 — 3,031 912	百株 1,877 3,031 —	千フィリピンペソ 23,281 13,669 —	千円 48,890 28,706 —	食品・生活必需品小売り 食品・生活必需品小売り 食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	3,943 2	4,908 2	36,950 —	77,596 < 6.3% >
(シンガポール) Jardine Matheson Holdings Limited	百株 64	百株 18	千アメリカドル 111	千円 12,161	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	64 1	18 1	111 —	12,161 < 1.0% >
(シンガポール) Thai Beverage Public Co., Ltd. DBS Group Holdings Ltd	百株 — 202	百株 9,210 125	千シンガポールドル 732 315	千円 58,363 25,108	食品・飲料・タバコ 銀行
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	202 1	9,335 2	1,047 —	83,471 < 6.8% >
(タイ) Airports of Thailand Public Co. Ltd. NVDR Bangkok Dusit Medical Services Public Co. Ltd. NVDR Kasikornbank Public Co. Ltd. NVDR Advanced Info Service Public Co., Ltd. NVDR	百株 2,123 3,692 — 337	百株 533 2,186 334 —	千タイバーツ 3,504 5,628 6,312 —	千円 12,090 19,419 21,778 —	運輸 ヘルスケア機器・サービス 銀行 電気通信サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	6,152 3	3,053 3	15,446 —	53,288 < 4.3% >
(台湾) President Chain Store Corporation MediaTek Inc Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	百株 310 340 830	百株 310 280 1,080	千新台幣ドル 9,393 8,036 25,164	千円 32,593 27,884 87,319	食品・生活必需品小売り 半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1,480 3	1,670 3	42,593 —	147,797 < 12.1% >
(アメリカ) JD.com Inc. Sponsored ADR Class A Momo Inc Sponsored ADR Class A	百株 85 —	百株 85 36	千アメリカドル 223 93	千円 24,497 10,257	小売 メディア・娯楽
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	85 1	121 2	317 —	34,754 < 2.8% >
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	67,362 34	123,894 36	— —	1,172,463 < 95.7% >

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 評価額欄の < >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

(2) 為替予約取引の銘柄別期末残高

銘柄別		第2作成期末	
		買建額	売建額
外国	フィリピンペソ	百万円 0	百万円 -
	アメリカドル	-	0

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を作成期末の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切り捨て。

■ お知らせ

2019年2月26日付で下記の通り投資信託約款の変更をいたしました。

- ・当ファンドの電子公告のアドレスにつき、弊社ホームページのURL変更 (<https://www.sparx.co.jp/>) に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。

※ 当ファンドは、一般社団法人投資信託協会「投資信託等の運用に関する規則 信用リスク集中回避のための投資制限の例外」を適用して特化型運用を行います。そのため、一般のファンドにおいては、一の者に係るエクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率として10%を上限として運用を行うところを、当ファンドにおいては35%を上限として運用を行います。

※ 当ファンドは、ベンチマーク等を意識せず、弊社独自の調査活動を通じて厳選した少数の投資銘柄群に絞り込んで集中投資することとしているため、個別銘柄への投資において、当ファンドの純資産総額に対して実質的に10%を超えて集中投資することが想定されています。そのため、集中投資を行った投資銘柄において経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

スパークス・アジア厳選投資マザーファンド

第 2 期

決算日 2019年1月28日

(計算期間：2018年1月27日～2019年1月28日)

「スパークス・アジア厳選投資マザーファンド」は、2019年1月28日に第2期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の中長期的な成長を目標に、積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	アジア企業(除く日本)の株式またはアジア地域(除く日本)の金融商品取引所に上場している株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	① 株式等への投資割合には、制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率		
(設定日)	円	%		%	%	百万円
2017年2月3日	10,000	—	1,066.90	—	—	500
1期(2018年1月26日)	12,785	27.9	1,494.39	40.1	92.3	1,506
2期(2019年1月28日)	11,197	△12.4	1,254.82	△16.0	95.6	1,340

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の投資元本です。

(注2) 設定日の MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)は、設定日前営業日(2017年2月2日)の値です。

※ MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)は当ファンドのベンチマークではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

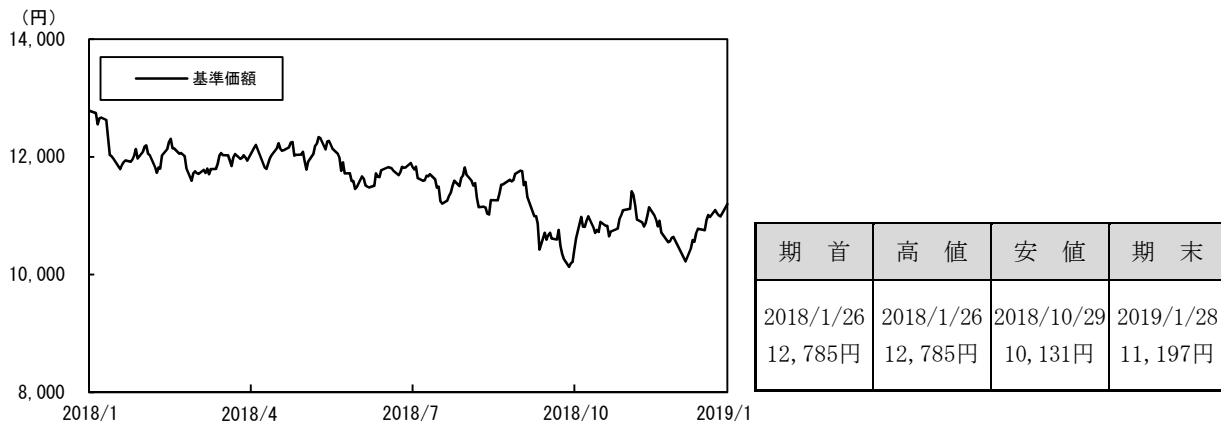
年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)		株 式 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期 首) 2018年 1月 26日	円 12,785	% —	1,494.39	% —	% 92.3
1月末	12,554	△ 1.8	1,485.02	△ 0.6	91.8
2月末	12,194	△ 4.6	1,379.56	△ 7.7	93.3
3月末	11,712	△ 8.4	1,354.40	△ 9.4	90.4
4月末	11,937	△ 6.6	1,382.10	△ 7.5	93.6
5月末	11,783	△ 7.8	1,375.32	△ 8.0	90.5
6月末	11,487	△10.2	1,335.74	△10.6	91.5
7月末	11,829	△ 7.5	1,362.32	△ 8.8	93.8
8月末	11,698	△ 8.5	1,336.04	△10.6	94.6
9月末	11,711	△ 8.4	1,349.89	△ 9.7	95.0
10月末	10,216	△20.1	1,195.74	△20.0	96.2
11月末	11,099	△13.2	1,267.02	△15.2	95.3
12月末	10,640	△16.8	1,193.97	△20.1	95.0
(期 末) 2019年 1月 28日	11,197	△12.4	1,254.82	△16.0	95.6

(注) 騰落率は期首比です。

※ MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)は当ファンドのベンチマークではありません。

■ 基準価額等の推移

当期末の基準価額は11,197円となり、第2期の騰落率は△12.4%となりました。



■ 基準価額の主な変動要因

当ファンドが投資している多くの市場が下落し、基準価額の下落要因となりました。また、多くの通貨に対して円高となり、基準価額にマイナスの要因となりました。

■ 投資環境

FRB（米国連邦準備制度理事会）のパウエル新議長が利上げを継続する方針を表明し金融引き締めへ先行き不透明感が高まりました。アジア株式市場も、それに追従する形でボラティリティが上昇しました。株価下落要因となったのは、米中貿易摩擦の激化、金利の上昇、中国経済の減速です。先行き懸念により、新興国市場から資本が流出しました。米中間の貿易摩擦が緩和するのではないかという期待感が広がった時期もありましたが、12月には影を潜め、アジア株式市場は、米国株式市場の下落に端を発した世界的株価下落に歩調を合わせる形で、軟調に推移しました。

■ ポートフォリオ

アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視しました。企業のファンダメンタルズを見極め、投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資しました。

(主なプラス要因)

中国広東省が所有し、上水道の運営と下水処理を手掛けるGuangdong Investment（香港/公益事業）は、質の高い公共サービスへの需要や、環境基準が高まっているため、上昇しました。アジア太平洋地域の18か国・地域で保険事業展開するAIA Group（香港/保険）は、中国の保険当局が同社に対し当初の5地域以外に天津と石家荘（河北省）で事業を行うことを認可したことなどにより上昇しました。台湾で7-ELEVENやStarbucksを運営するPresident Chain Store Corp（台湾/食品・生活必需品小売り）はサービス手数料収入の寄与度が高まったため上昇しました。

(主なマイナス要因)

中国本土、香港、マカオなどで事業を展開するインフラ建設業者のChina State Construction（香港/資本財）は、中国政府が官民連携（PPP）プロジェクトに関する規制を強化したことや、中国の不動産セクターと建設セクターに対する投資意欲の冷え込み、借入比率が大幅に上昇したことなどにより下落しました。Indiabulls Housing Finance Company（インド/銀行）はインドでノンバンクの流動性に関する懸念が再浮上したことが足かせとなり下落しました。スーツケースや旅行鞆の製造と販売を手がける世界的大手企業のSamsonite International（香港/耐久消費財・アパレル）は、一部の空売りファンドから「米国の高級ビジネスバッグのTUMI買収後の利益を吊り上げるため、買収過程で買掛金と在庫を操作した」と指摘されたことから、下落しました。

■ 今後の運用方針

引き続き、アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視します。企業のファンダメンタルズを見極め、次なる投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資します。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第2期 2018年1月27日～2019年1月28日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	8円 (8)	0.069% (0.069)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・有価証券等を売買する際に発生する費用
(b) 有価証券取引税 (株 式)	3 (3)	0.026 (0.026)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	21 (21)	0.181 (0.181)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	・信託事務の処理等に関するその他の諸費用
合 計	32	0.276	

期中の平均基準価額は11,572円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況 (2018年1月27日から2019年1月28日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	香 港	百株 2,293 (-)	千香港ドル 5,999 (-)	百株 2,495 (-)	千香港ドル 3,345 (67)
	イ ン ド ネ シ ア	百株 2,594	千インドネシアルピア 2,966,290	百株 -	千インドネシアルピア -
	イ ン ド	百株 474	千インドルピー 21,263	百株 -	千インドルピー -
	タ イ	百株 334	千タイバーツ 6,412	百株 -	千タイバーツ -
	台 湾	百株 250 (-)	千新台幣ドル 5,408 (-)	百株 - (-)	千新台幣ドル - (85)
	韓 国	百株 32 (107)	千韓国ウォン 244,607 (-)	百株 106 (-)	千韓国ウォン 507,216 (-)
	ア メ リ カ	百株 24	千アメリカドル 89	百株 -	千アメリカドル -

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	314,667千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,310,081千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.24

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 主要な売買銘柄 (2018年1月27日から2019年1月28日まで)

株 式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
Samsung Electronics Co., Ltd. (韓国)	3.291	24,316	7,388	KT & G Corporation (韓国)	2.694	28,290	10,501
PT Matahari Department Store Tbk Class A(インドネシア)	259.4	23,241	89	Kangwon Land_ Inc. (韓国)	7.925	22,209	2,802
HSBC Holdings Plc (香港)	22.4	22,953	1,024	Guangdong Investment Limited(香港)	80	17,534	219
Kasikornbank Public Co. Ltd. NVDR(タイ)	33.4	21,353	639	Power Assets Holdings Limited(香港)	19.5	15,988	819
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. (台湾)	25	19,573	782	Zhejiang Expressway Co. Ltd. Class H(香港)	150	13,995	93
I T C Limited (インド)	38.68	17,639	456				
Indiabulls Housing Finance Ltd. (インド)	8.813	17,234	1,955				
Nexteer Automotive Group Limited(香港)	96	15,612	162				
CK Asset Holdings Limited(香港)	16	15,190	949				
Hong Kong Exchanges & Clearing Ltd. (香港)	3.3	11,689	3,542				

(注) 金額は受け渡し代金。

■ 利害関係人との取引状況等 (2018年1月27日から2019年1月28日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2018年1月27日から2019年1月28日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況 (2018年1月27日から2019年1月28日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2019年1月28日現在)

外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円		
China State Construction International H	2,767	3,547	2,568	35,803	資本財	
Zhejiang Expressway Co. Ltd. Class H	1,500	—	—	—	運輸	
Nexteer Automotive Group Limited	1,370	2,330	2,772	38,651	自動車・自動車部品	
Haier Electronics Group Co., Ltd.	700	700	1,515	21,126	耐久消費財・アパレル	
Samsonite International S.A.	783	783	1,738	24,231	耐久消費財・アパレル	
Sands China Ltd.	548	684	2,496	34,802	消費者サービス	
HSBC Holdings Plc	124	348	2,293	31,968	銀行	
Hong Kong Exchanges & Clearing Ltd.	143	176	4,273	59,569	各種金融	
AIA Group Limited	1,236	1,236	8,590	119,747	保険	
TravelSky Technology Ltd. Class H	1,080	1,080	2,197	30,637	ソフトウェア・サービス	
Tencent Holdings Ltd.	180	180	6,188	86,266	メディア・娯楽	
Power Assets Holdings Limited	195	—	—	—	公益事業	
Guangdong Investment Limited	2,880	2,080	3,169	44,188	公益事業	
CK Infrastructure Holdings Limited	450	450	2,871	40,021	公益事業	
CK Asset Holdings Limited	—	160	1,040	14,497	不動産	
小 計	株数・金額	13,956	13,754	41,715	581,512	
	銘柄数<比率>	14	13	—	<43.4%>	
(インドネシア)	百株	百株	千インドネシアルピア	千円		
PT Matahari Department Store Tbk Class A	—	2,594	1,835,255	14,314	小売	
PT Telekomunikasi Indonesia, Tbk Class B	10,015	10,015	3,885,820	30,309	電気通信サービス	
PT Bumi Serpong Damai Tbk	26,610	26,610	3,858,450	30,095	不動産	
小 計	株数・金額	36,625	39,219	9,579,525	74,720	
	銘柄数<比率>	2	3	—	<5.6%>	
(インド)	百株	百株	千インドルピー	千円		
ITC Limited	427	814	22,744	35,254	食品・飲料・タバコ	
Indiabulls Housing Finance Ltd.	109	197	14,692	22,773	銀行	
小 計	株数・金額	537	1,011	37,437	58,028	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<4.3%>	
(韓国)	百株	百株	千韓国ウォン	千円		
Kangwon Land Inc.	157	78	256,751	25,135	消費者サービス	
KT & G Corporation	26	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
LG Household & Health Care Ltd	3	3	399,396	39,100	家庭用品・パーソナル用品	
Samsung Electronics Co., Ltd.	1	142	635,673	62,232	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小 計	株数・金額	189	223	1,291,821	126,469	
	銘柄数<比率>	4	3	—	<9.4%>	

銘柄		期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(フィリピン)		百株	百株	千フィリピンペソ	千円	食品・生活必需品小売り 食品・飲料・タバコ
Puregold Price Club Inc.	3,031	3,031	13,609	28,307		
Universal Robina Corp.	912	912	13,625	28,340		
小 計	株数・金額	3,943	3,943	27,234	56,647	
	銘柄数<比率>	2	2	—	< 4.2%>	
(シンガポール)		百株	百株	千アメリカドル	千円	資本財
Jardine Matheson Holdings Limited	64	64	422	46,196		
小 計	株数・金額	64	64	422	46,196	
	銘柄数<比率>	1	1	—	< 3.4%>	
(シンガポール)		百株	百株	千シンガポールドル	千円	銀行
DBS Group Holdings Ltd	202	202	489	39,555		
小 計	株数・金額	202	202	489	39,555	
	銘柄数<比率>	1	1	—	< 3.0%>	
(タイ)		百株	百株	千タイバート	千円	運輸 ヘルスケア機器・サービス 銀行 電気通信サービス
Airports of Thailand Public Co. Ltd. NVDR	2,123	2,123	14,542	50,462		
Bangkok Dusit Medical Services Public Co. Ltd. NVDR	3,692	3,692	8,897	30,875		
Kasikornbank Public Co. Ltd. NVDR	—	334	6,462	22,426		
Advanced Info Service Public Co., Ltd. NVDR	337	337	5,964	20,698		
小 計	株数・金額	6,152	6,486	35,868	124,462	
	銘柄数<比率>	3	4	—	< 9.3%>	
(台湾)		百株	百株	千新台幣ドル	千円	食品・生活必需品小売り 半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置
President Chain Store Corporation	310	310	10,013	35,546		
MediaTek Inc	340	340	8,432	29,933		
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	830	1,080	24,408	86,648		
小 計	株数・金額	1,480	1,730	42,853	152,128	
	銘柄数<比率>	3	3	—	< 11.3%>	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	小売
JD.com, Inc. Sponsored ADR Class A	61	85	200	21,963		
小 計	株数・金額	61	85	200	21,963	
	銘柄数<比率>	1	1	—	< 1.6%>	
合 計	株数・金額	63,210	66,719	—	1,281,682	
	銘柄数<比率>	33	33	—	< 95.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2019年1月28日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2019年1月28日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 1,281,682	% 95.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	58,983	4.4
投 資 信 託 財 産 総 額	1,340,665	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお1月28日における邦貨換算レートは、1香港ドル=13.94円、1インドネシアルピア=0.0078円、1インドルピー=1.55円、1韓国ウォン=0.0979円、1フィリピンペソ=2.08円、1シンガポールドル=80.85円、1タイバーツ=3.47円、1新台湾ドル=3.55円、1アメリカドル=109.35円です。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(1,318,459千円)の投資信託財産総額(1,340,665千円)に対する比率は98.3%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年1月28日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	1,340,665,256 円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	58,279,654
株 式 (評価額)	1,281,682,940
未 収 入 金	6,498
未 収 配 当 金	696,164
(B)負 債	62,280
未 払 解 約 金	62,220
未 払 利 息	60
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	1,340,602,976
元 本	1,197,280,666
次 期 繰 越 損 益 金	143,322,310
(D)受 益 権 総 口 数	1,197,280,666 口
1万口当たり基準価額 (C / D)	11,197 円

■ 損益の状況

当期 (自2018年1月27日 至2019年1月28日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	32,974,934 円
受 取 配 当 金	32,915,828
受 取 利 息	112,721
支 払 利 息	△ 53,615
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 223,985,604
売 買 損 益	34,652,095
売 買 損 益	△ 258,637,699
(C)信 託 報 酬 等	△ 2,590,247
(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 193,600,917
(E)前 期 繰 越 損 益 金	328,079,776
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	40,468,230
(G)解 約 差 損 益 金	△ 31,624,779
(H)合 計 (D+E+F+G)	143,322,310
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	143,322,310

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

< 注記事項(当期の運用報告書作成時には監査未了) >

1. 期首元本額 1,178,124,391 円
 期中追加設定元本額 219,715,779 円
 期中解約元本額 200,559,504 円
2. 期末元本の内訳
 スパークス・アジア厳選投資ファンド(適格機関投資家専用) 488,644,072 円
 スパークス・新・国際優良アジア株ファンド 708,636,594 円